

Books of the Month

今月の本



生活期における リハビリテーション・ 栄養・口腔管理の 協働に関する ケアガイドライン

編：『生活期におけるリハビリテーション・栄養・口腔管理の協働に関するケアガイドラインおよびマニュアル整備に資する研究』班
厚生労働科学研究費補助金
(長寿科学政策研究事業)
発行：医学書院
定価：2860 円
(本体 2600 円+税 10%)

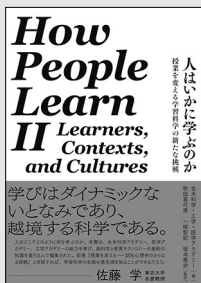
高齢者を包括的にケアするとき、日常生活活動、栄養状態、摂食嚥下や口腔内の管理は相互に関連することから、多職種による複合介入が効果的といわれてきた。しかし、これまで十分な検討はされてこなかった。本書は、リハビリテーション・栄養・口腔管理の協働のための国内外初のガイドライン。介護に関わる医療、介護スタッフの必携書。



看護実践・教育の ための測定用具 ファイル 第4版 開発過程から活用の 実際まで

監修：舟島なをみ
発行：医学書院
定価：5500 円
(本体 5000 円+税 10%)

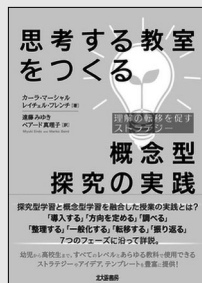
監修者らが開発を続けてきた看護実践・教育のための評価尺度。看護実践の質、看護職の役割遂行状況、教育活動の質、学習ニーズなど、さまざまな活動を測定する 40 の評価尺度、うち 8 尺度は新たに収載。倫理的行動の質の章も新設し、測定用具の妥当性の概念、評価方法の記述もアップデートした。尺度開発の方法を学びたい人にも最適。



人はいかに学ぶのか 授業を変える学習科学の 新たな挑戦

編：全米科学・工学・医学アカデミー
監訳：秋田喜代美、一柳智紀、坂本篤史
発行：北大路書房
定価：4620 円
(本体 4200 円+税 10%)

教育界が衝撃を受けた『How People Learn (邦題：授業を変える)』から 20 年。明らかになってきた新たな研究知見をもとに再構成された最新版。脳科学・神経科学等の進展や動機づけ研究の発展、学校での学習への示唆、生涯にわたる学習、文化的多様性やテクノロジー (ICT) など、多様な切り口から「学習」の本質を洞察する。



思考する教室をつくる 概念型探究の実践

理解の転移を促す
ストラテジー

著：カーラ・マーシャル、
レイチェル・フレンチ
訳：遠藤みゆき、ベアード真理子
発行：北大路書房
定価：4950 円
(本体 4500 円+税 10%)

本書ではまず、探究型学習と概念型学習の基本的な考え方を学ぶ。続いて、概念型探究モデルの理解へ。さらに、その実際を「導入する」「方向を定める」「調べる」「整理する」「一般化する」「転移する」「振り返る」の 7 つのフェーズに沿って解説。概念的思考を促す豊かな学習環境をつくりたいと考える教員、学生必読の 1 冊。